

東大野球部メールマガジン Vol.177

ごあいさつ

秋涼爽快の候、皆様いかがお過ごしでしょうか。

10月7、8日に行われた対法政大学戦は、1回戦では初回から安打を重ね、5回には三鍋(3年・捕手・川和)の適時打や辻居(2年・外野手・栄光学園)のサード強襲ゴロなどで一挙5得点、投げては宮台(4年・副将・投手・湘南)が要所を締める投球で2失点に抑え完投し、今季2勝目を収めました。念願の勝ち点がかかった2回戦は初回から4点を奪い、4回にも宮本(2年・投手・土浦一)と田口(4年・内野手・西大和学園)の本塁打が飛び出し、最終回の相手打線の猛攻を振り切り勝利、15年ぶりの勝ち点を得ることができました。

10月21、22日には今季最終戦となる対明治大学戦が控えております。引き続き東大野球部への熱い声援をよろしくお願いいたします。

今後の日程

〈平成29年度 秋季リーグ戦〉@明治神宮野球場

10月14日 慶大 11:00 立大 早大 13:00 法大

10月15日 法大 11:00 早大 立大 13:00 慶大

10月21日 立大 11:00 法大 **東大 13:30 明大**

10月22日 **明大 11:00 東大** 法大 13:30 立大

今回の特集 「あの人へ一言」

今回の特集では、4年生へ最後に伝えたい気持ち、思い出のエピソードなどについて下級生に語ってもらいました。

有坂 望 (3年・投手・城北)

4年生の先輩方は、プレーのレベルにおいても、野球への取り組み方においても、尊敬すべき点がたくさんあります。法大戦で勝ち点を取った時は、そんな先輩方が頼もしく思うと同時に、一緒にプレーできない悔しさを感じました。尊敬する先輩方のためにも、残り1カード、明大戦で勝ち点を取れるよう、どんな形でもチームに貢献したいと思います。



福井 拓 (3年・捕手・駒場東邦)

僕は田口耕蔵さん(4年・内野手・西大和学園)について書きます。田口さんは、僕が筋トレをしていると終わった後にごはんをおごってくれます。また、名古屋では一緒にゴールドジムに行きました。田口さんの体はそこにいた誰よりも大きくかつこよかったです。ポディービルダーかと思ってしまいました。

また、田口さんはチャームな一面もあり、神宮球場の電光掲示板に映される笑顔には、いつも癒されます。カラオケでE-girlsの曲を歌うこともあります。

残りわずかですが、田口さんの勇姿を目に焼き付けたいと思います。



(左から)福井捕手、田口内野手

櫻村 知之 (2年・内野手・市川学園市川)

副将等、「副」がつく立場はとても難しいものだと思います。主将を上回る立ち振る舞いは望まれませんし、かといって迎合のみでもいけません。楠田さん(4年・副将・外野手・桐朋)と宮台さん(4年・副将・投手・湘南)は、相異なるやり方でその役目を果たしていると思います。

楠田さんは高校時代山田さん(4年・主将・内野手・桐朋)の一学年上の先輩であり大学では同学年になったわけですが、変に気遣わず信頼し助け合う関係にあります。宮台さんは、少し離れた立場からレベルの高いプレーとマインドでチームに緊張感と士気をもたらしています。お二人の姿勢に敬意を禁じ得ません。いつもありがとうございます。



(左から)宮台副将、楠田副将



櫻村内野手

堤 裕太郎 (2年・内野手・長崎西)

僕は特にお世話になった二遊間の先輩方について書こうと思います。やはり大成さん(山田主将)と水島さん(4年・内野手・洛星)の二遊間コンビは本当にかっこいいです。プレーでまず手本を見せて下さるのでその後ろで見ているだけでもとても勉強になりました。それだけでなく、大成さんはノックの途中でも僕の悪いところを見つけたらさらっと教えて下さり、水島さんも積極的に話しかけて下さったので、本当に得るものは大きかったです。

そして最近最もお世話になっているのが宮崎さん(4年・内野手・国立)です。僕は割と肘や肩を痛めやすいのですが、宮崎さんはそのマッサージ方法を教えて下さり、ほぼ毎日僕にマッサージをして下さったりしたので、肘や肩はとても良くなりました。夜マッサージ後に宮崎さんにマッサージが終わった旨を報告するのは日課になっています。

二遊間の4年生の方々、本当にありがとうございました。



(左から)水島内野手、山田主将、宮崎内野手



堤内野手

石元 悠一 (1年・内野手・桐朋)

僕が一言言いたい4年生は、桐朋の先輩でもある大成さん、楠田さん、(齋藤)柊馬さん(4年・外野手・桐朋)です。大成さんは、とても野球がうまく常に僕の一步も二歩も先に行く方で憧れの存在でした。楠田さんは、いつもゆるキャラのような雰囲気なのに打席に入るとキリッとしてヒットを打ちまくる姿がとてもカッコいいです。柊馬さんは、いつも気さくに話しかけて下さり、僕がチームに溶け込めるように尽力して下さいましたのでとても感謝しています。先輩たちと過ごせる期間が残りが少なくなってきましたが、最後まで全力でサポートしていきたいと思います。



(前列中央)宇佐美堯也外野手(1年)、(後列左から)山田主将、楠田副将、宇佐美舜也外野手(3年)、石元内野手、齋藤外野手 …全て桐朋高校出身

編集後記

今回の特集はいかがでしたでしょうか。

次の試合は10月21日(土)第2試合、対明治大学戦です。このカードが秋季リーグ戦の最終カードとなりますので、ぜひ皆様お誘いあわせの上、神宮球場にお越しください。

今回は「秋季総決算!」と題し、秋季リーグ戦の振り返り、そして下級生にはフレッシュトーナメントへの意気込みを語ってもらいます。どうぞ楽しみに!

今後とも東大野球部をよろしく願いいたします。

お問い合わせ先

〒113-0023

東京都文京区向丘 1-5-9 一誠寮

Tel&Fax 03-3811-5100

メールアドレス office@tokyo-bbc.net

メルマガについてのご意見、配信停止のご希望等
ございましたら上記連絡先までご連絡下さい。